



# エコアクション21 環境活動レポート

(期間 2016年1月～2016年12月)

作成日：2017年1月24日

株式会社 五工社

## 目次

- ▶ 環境方針
- ▶ 事業概要
- ▶ EA21推進体制
- ▶ 環境目標と実績
- ▶ 主要な環境活動計画と取組結果
- ▶ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無
- ▶ 社長による全体の評価と見直し結果

## 環境方針

株式会社 五工社は、かけがえのない地球環境を守るため、省資源・省エネルギーに努め、自然・社会・人と調和した事業活動を展開します。

1. 当社は金属部品製造の事業活動を通じて、環境マネジメントシステムを構築し、環境目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
2. 次の事を推進します。
  - ① 電気使用量の削減、二酸化炭素の排出量の削減。
  - ② 金属廃棄物及び事業所廃棄物は、リサイクルに努め、廃棄物の排出量を削減
  - ③ 水の使用量の削減
  - ④ 化学物質の抑制のための適正管理
  - ⑤ グリーン購入の促進
3. 環境関連法規制等を遵守し、地域の環境保全に努めます。
4. 環境教育を通じて全社員にこの環境方針を周知させると共に、知識・認識の向上に努め、一般に公表します。

改定日：2011年6月24日

制定日：2008年10月30日

株式会社 五工社

代表取締役社長 藤林 正也

## 事業概要

▶ 事業者名及び代表者名

株式会社 五工社

代表取締役社長 藤林正也

▶ 所在地

<本社> 東京都品川区平塚2-5-8五反田ミカドビル2F

<上田工場> 長野県上田市福田42-1

▶ 設立日：昭和26年8月1日

▶ 資本金：2,200万円

▶ 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 製造部長 林 隆

TEL 0268-22-9308 FAX 0268-22-9236

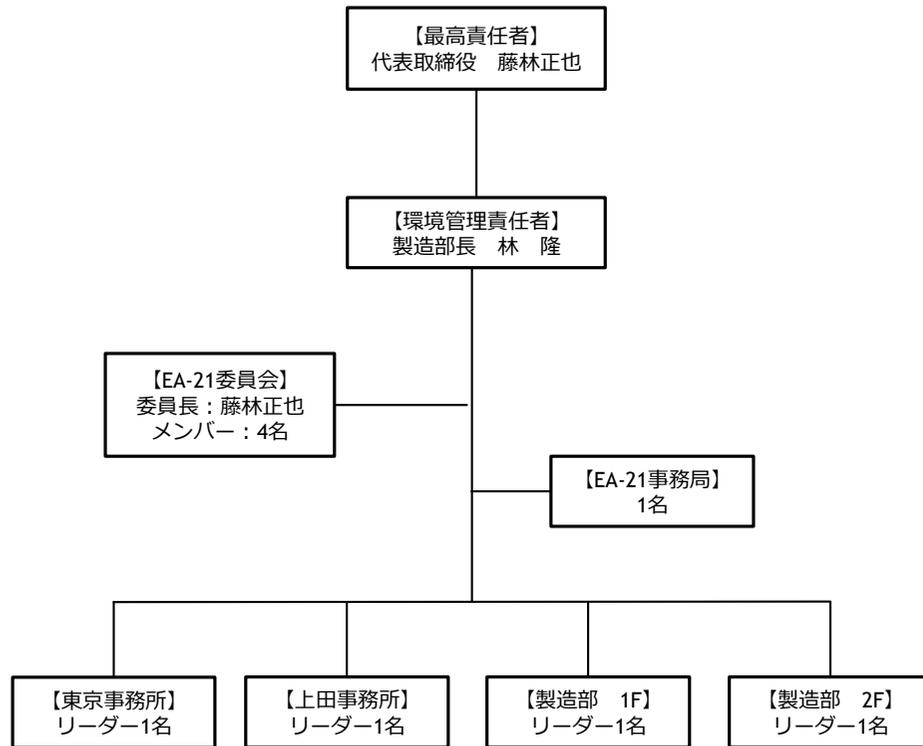
▶ 事業内容

金属加工及び営業活動

▶ 事業規模

活動規模	単位	2014年	2015年	2016年
主要製品生産量	t	25.38	20.33	23.73
売上高	百万円	313	279	290
従業員	人	27	26	24

## EA-21推進体制



職名	役割
代表取締役	環境管理責任者を任命する。 環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源（人材・資金・機器設備・技術技能を含む）を準備する。 環境方針を制定する。 環境経営システムの構築実施に関する情報を収集し、システム全体の見直しを行い必要に応じて改訂を指示する。 環境目標・環境活動計画及び環境活動レポートを承認する。
環境管理責任者	EA-21の要求に適合したシステムを構築し実施し、そして維持されることを確実にすること。 利害関係者からの苦情、要望等の処理と連絡。 環境への負荷及び取組への自己チェックの実施。 環境目標及び環境活動の策定。環境活動レポートの作成。
EA-21委員会	環境目標及び環境活動計画の結果確認をする。 EA-21に関する審議を行う。
EA-21事務局	事務局として、環境管理責任者を補佐し、環境経営システムに関する業務全般を補完する。 社長による見直しのための情報として、その構築・実施に関する情報を社長に提供する。 環境関連法規等の策定と実施をする。 環境文書及び記録の作成と管理をする。
各部門責任者	自己の管理範囲における実施責任者として、全員参加による環境経営システムの実施及び責任を負い、部門内の必要な人材育成、パフォーマンスの向上を図る。 環境目標及び、実施項目に対する問題点の是正処置を実施する。

## 環境目標と実績

- ▶ 当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定致しました。尚、目標設定の基準は2007年度のデータを使用しております。

### (1) 環境目標

取組み項目	区分	担当部署	2007年度 基準値	2014年度	2015年度	2016年度
電気使用量の削減	本社	営業部	17,180kWh	1,050kWh削減	1,200kWh削減	1,400kWh削減
	上田工場	総務部	188,482kWh	7,500kWh削減	9,500kWh削減	11,500kWh削減
廃棄物の削減	上田工場	総務部	1,080kg	43kg削減	54kg削減	65kg削減
水資源使用量の削減	上田工場	製造部	1,071m <sup>3</sup>	43m <sup>3</sup> 削減	54m <sup>3</sup> 削減	65m <sup>3</sup> 削減
金属クズ（有価物） の削減	上田工場	製造部	780kg	47kg削減	55kg削減	63kg削減
グリーン購入の促進	全社	総務部	グリーン購入 2010年度実績8 品種	年間1品種増やす	年間1品種増やす	年間1品種増やす
化学物質使用量適正管 理	上田工場	製造部	メチルアルコールからエチルアルコールに2013年6月から切り替え始め購入 量を適正に管理する。			

(2) 環境目標に対する達成状況は以下の通りです。

実績値は、2015年運用期間、1年（2015年1月～12月）と基準年度2007年度、1年（2007年1月～12月）の数値と比較する。総量は2015年1月～12月の1年の合計とする。

◆電力使用量

環境目標	区分	2007年度基準値×1.35 (1月～12月)	2016年度実施値 (1月～12月)	削減率	評価
1,400kWh (8%) の削減	本社	17,180kWh Co <sub>2</sub> 排出量 (9,105kg)	6,378kWh Co <sub>2</sub> 排出量 (3,387kg)	63%	○
11,500kWh (6%) の削減	上田工場	188,482kWh Co <sub>2</sub> 排出量 (96,691kg)	92,063kWh Co <sub>2</sub> 排出量 (47,228kg)	51%	○
	全体	205,662kWh Co <sub>2</sub> 排出量 (105,796kg)	98,441kWh Co <sub>2</sub> 排出量 (50,615kg)	52%	○

※1電力使用量の削減 ( ) 内は、Co<sub>2</sub>換算値です。※2Co<sub>2</sub>における電力の換算係数 (kg-Co<sub>2</sub>/kWh) は東京電力 (2013年度「0.531」)、中部電力 (2013年度「0.513」) を使用。

◆廃棄物の削減

環境目標	区分	2007年度基準値×1.35 (1月～12月)	2016年度実施値 (1月～12月)	削減率	評価
65kg (6%) の削減	上田工場	1,080kg	416.9kg	61%	○

◆水資源使用量の削減

環境目標	区分	2007年度基準値×1.35 (1月～12月)	2016年度実施値 (1月～12月)	削減率	評価
65m <sup>3</sup> (6%) の削減	上田工場	1,071m <sup>3</sup>	403m <sup>3</sup>	62%	○

◆金属クズ (有価物) 発生量の削減

環境目標	区分	2007年度基準値×1.35 (1月～12月)	2016年度実施値 (1月～12月)	削減率	評価
63kg (8%) の削減	上田工場	780kg	229kg	70%	○

## 主要な環境活動計画と取組結果

取組計画	評価（結果と今後の方向性）	評価
<b>電力使用量の削減</b> ①未使用時の電気消灯の徹底 ②空調温度管理 ③電力デマント監視システムの設定値を下げる。 ④窓のブラインドの交換	<目標達成> 計画通り進捗している。 節電活動に取組み未使用時の電気の消灯や空調管理を行い節電につながっている。 一定時間の最大電力量を電力デマントで管理して守れている。 目標達成手段の継続実施を行なう。	○
<b>廃棄物（自社一般廃棄物）の削減</b> ①分別の実施 ②両面コピー・裏紙利用する ③一般廃棄物の重量の記録 ④紙を梱包材にリサイクル ⑤食事の時の割り箸の返却	<目標達成> 計画通り進捗している。 ゴミの分別や両面コピー、裏紙を利用したり紙を梱包材に再利用しゴミの削減に効果が出ている。 目標達成手段の継続実施を行なう。	○
<b>水の使用量の削減</b> ①工場の清掃を隔週にする。 ②手洗い時、洗い物において日常的に節水 ③茶碗の漂白を隔週にする ④新規節水ラベルの表示	<目標達成> 計画通り進捗している。 計画した実施事項を徹底した結果、削減につながっている。 目標達成手段の継続実施を行なう。	○
<b>金属クズ発生量の削減</b> ①製造工程のヤレの削減検討実施 ②不良一覧表を作成し分別を記録 ③不具合品の再生	<目標達成> 計画通り進捗している。 金属クズを分別など、不良率を下げるために取組み、金属クズの削減につながった。 目標達成手段の継続実施を行なう。	○
<b>グリーン購入の促進</b> ①グリーン購入について検討/実施	<目標達成> 計画通り進捗している。 備品など、リサイクルしやすいものを優先的に検討している。 目標達成手段の継続実施を行なう。	○
<b>化学物質の使用量の削減</b> ①エチルアルコールの削減	エチルアルコールの再生利用に取組みを行った結果削減につながった。 継続実施を行なう。	○
<b>総括</b> 目標のために、従業員全員が取組みに参加し、削減のために努力した事が、結果につながった。今後も目標達成のために継続していく。		

## 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

- ▶ 関連法規制の遵守状況確認を実施した結果、環境関係法令等への違反、訴訟はありませんでした。
- ▶ 近隣、関係機関から指摘や苦情、過去3年間ありませんでした。
- ▶ 当社に関連する主な法規制は下表の通りである。

法規則名	当社の対応	遵守状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毒物及び劇物取締法（非届出業者）</li> <li>・労働安全衛生法</li> </ul>	①法規制の順守「劇物表示」 ・管理責任者を置く ・定期点検・保守 ・事故時、対応マニュアル・教育訓練 ②換気装置の定期点検実施 ・注意掲示板の設置 ③VOC排出施設（送風機送風能力） ・各実施状況 ④産業廃棄物管理票交付等状況報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・届出書確認</li> <li>・基準在庫以下確認</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道法</li> </ul>	①下水排除水の水質検査 ②排水設備を設置 ・排水の定期検査の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水質の検査</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高圧ガス保安法</li> <li>・消防法</li> </ul>	①貯蔵の規制 ②特定高圧ガス消費の規制 ③消防活動阻害物質、消防署に届出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・届出書確認</li> <li>・基準在庫以下確認</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ法</li> </ul>	①電気使用量の削減 ②燃料の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EA21取組実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環型社会形成推進基本法</li> <li>・廃棄物処理法</li> <li>・長野県環境基本条例</li> </ul>	①廃棄物の削減を実施 ②産業廃棄物の置場の表示板を設置 ③年度の産業廃棄物管理票に関する知事あての報告書提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EA21取組実施</li> <li>・産廃置き場表示板設置実施</li> <li>・委託契約書、許可証明書管理表の確認</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防法</li> </ul>	①届出書の保管、表示 ②保守点検（委託業者）実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・届出書確認</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防法（危険物関連）</li> </ul>	①基準在庫を決めて管理（灯油・工業用オイル）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基準在庫以下確認</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防法</li> </ul>	①消火器の設置 ②定期点検の実施 ③警報機の点検実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効期限実施点検</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路運送車両法</li> </ul>	①車検（2年ごと）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・RoHS</li> <li>・Reach</li> </ul>	得意先に対し ①非含有調査の提出 ②不使用証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非含有調査の提出</li> <li>・不使用証明書の提出</li> </ul>

## 社長による全体の評価と見直し結果

- ▶ エコアクション21を継続してきて、従業員の環境に対する意識の持ち方も浸透してきた環境活動へ全員参加の意識をもつように削減目標の担当者をローテーションで参加させていく。
- ▶ 電力デマント監視システムを導入して、一日の最大電力量を超えないように取組みを行っており、節電に繋がっている。金属クズも不良率を下げる取組みを行い、取組み当初と比べだいぶ削減が出来ている。継続して取組みを行っていく。
- ▶ 環境関連法規制等の遵守状況については、環境に対する法規制を順調に守っているこれを継続的に遵守していく。